

よねざわ



あの優しさを

心はずっと忘れない

特集 小さな親切が地域をつくる



ミナミハラアートウォーク 2022 〈9月14日(水)～18日(日)〉

南原を舞台に アートが大集合

南原地域が持つ芸術の力を文化的価値として広め、活力ある地域づくりを目指す「ミナミハラアートウォーク」が(公社)米沢青年会議所主催で開催されました。

南原地域全体を1つの美術館と捉え、芸術家による作品展示が行われたほか、「南原の可能性」をテーマに3人のアーティストによるトークショーが行われました。さらに、キッチンカーによるフードイベントも開催され、多くの参加者で賑わいました。

参加者が芸術やアートを楽しむとともに、芸術家と住民が交流する機会にもなりました。



市の最新情報は
公式SNSをチェック！
ラインやツイッターなどの



目次

広報よねざわ 2022年10月1日号

まちの話題〈トピックス〉	・・・02	おでかけください	・・・18
特集 小さな親切が地域をつくる	・・・03	教えて！市立病院／目指せ！健康長寿日本一	20
くらしNAVI	・・・09	協力隊日記／What IS the Tea?／文化財散歩	21
まちひとZOOM!	・・・17	まちの話題／市長コラム／編集後記	・・・22

今号の表紙

置賜総合文化センターで開催された「ド派手バッグをステンシる？オリジナルデザインバッグ制作」に参加していた高橋優花ちゃん・琴花ちゃん姉妹に協力いただいて撮影しました。撮影中は、少し照れながらも仲の良さが2人から伝わってきました。(撮影日：9月18日(日))



統計情報

令和4年
8月1日現在

人口／79,745人
対前月比／40人↓
男／39,762人
女／39,983人

世帯／33,678世帯
対前月比／12世帯／

※国勢調査を基礎とした推計人口



米沢「小さな親切」の会小さな親切ポスターコンクール特選（窪田小学校5年二瓶華^{にへいはな}さん）

特集

小さな親切が地域をつくる

あなたには、親切にした・された出来事がありますか。

人の親切に触れると、ほっと優しい気持ちになります。

今号の特集では、そんな「小さな親切」の心を地域の人々に根付かせる

ために活動している団体と、市民の皆さんが実際に出会った親切を

紹介します。この機会に、「小さな親切」について考えてみませんか。

問合せ／社会教育文化課社会教育担当 ☎ 21-6111

親切はいつでもどこでも誰にでも

他人への思いやりや、他人に感謝できる心を持つための「小さな親切」運動を進めている団体『米沢「小さな親切」の会』。今年創設50周年を迎え、活動内容や運動に取り組んできた思いについて、会長の種村信次さんにお話をいただきました。



米沢「小さな親切」の会
会長 種村 信次さん

先代の思いを受け継いで

私たち米沢「小さな親切」の会は、昭和47年10月、「小さな親切」運動を推進する地方の運動組織として発足し、おかげさまで今年で50周年を迎えました。市社会教育文化課に置かれた事務局を中心に、役員や会員とともに運営しています。現在ではこの運動が全国各地で行われていますが、本会は「小さな親切」運動の趣旨に賛同した初代会長小嶋彌左衛門さんのもと、東北地方ではいち早く創設されました。初代会長は、本会のほか、県本部設立に向けた積極的な働きかけや、各地区支部設立への支援協力など、「小さな親切」運動の普及に努力を惜しみませんでした。

そのような初代会長の「小さな親切」運動への熱い思いが、運動を継続してい

親切の心が根付くように

く中で会の皆さんにも浸透していき、現在の会につながっているのだと思います。私自身もその思いを受け継ぎながら、一生懸命、運動に取り組んできました。「できる親切はみんなで行おう」を合言葉に、現在も様々な活動を行っています。

私たちの活動の本務は、思いやりの心の芽を育て、住みよいまちづくりに貢献することです。

主な活動として、小さな親切実行章の贈呈があります。小さな親切をした人や市民や米沢警察署などから推薦していただき、「小さな親切」運動本部に申請して、その行為を讃えて表彰するものです。道に迷っている人に声をかける、ごみを拾い地域をきれいにするなどの親切について、会発足以来約3000人を超える多くの方々に贈呈しました。

また、夏には小中学生を対象とした小さな親切作文・ポスターコンクールを実施し、入賞者を表彰しています。感動で胸がいっぱいになる、素晴らしい作品ばかりです。作文の入賞作品は全国の「小さな親切」運動本部に推薦しており、毎年2〜3点が入賞しています。

ポスターコンクールは米沢独自の取り組みで、優秀作品を掲載したカレンダー

小さな親切実行章には、米沢警察署から推薦された親切もあります。米沢にはどのような親切が多いのでしょうか。米沢警察署生活安全課長の吉田賢二さんにお話を伺いました。

地域を守る

小さな親切

米沢警察署から、今年度は7件の小さな親切を推薦させていただきました。全てが高齢者の保護に関わることで、道に迷っている、徘徊している高齢者を発見し、警察署に通報したというものです。通報してから警察官が到着するまでの間、その場で一緒にお待ちいただいたため、無事高齢者を保護することができました。通報者の年代は様々で、その勇気ある行動が、地域の高齢者を守ることに繋がっています。

市内では、商業施設や飲食店、大学付近などで、無施錠が原因となる自転車の盗難が多発しています。このような時、無施錠



- ① 小さな親切ポスターコンクール選考会の様子
- ② コンクールの優秀作品を展示する小さな親切ポスター作品展
- ③ 親切な心とおもてなしの心で、多くの観光客が訪れる上杉神社周辺をきれいにするクリーン作戦



の発行と、小中学校はじめ公民館など市内施設への展示を通して、子どもたちの思いを地域の皆さんに伝えていきます。さらに、地域の清掃活動を行うなど、会としても小さな親切の心を実際の行動に移してきました。

このような活動の輪を広げていくためには、継続的に活動に取り組んでいかなければなりません。会員をはじめとする、本会を支えてくださっている皆さんに感謝しながら、これからも地道な努力を積み重ねていきたいと思います。

親切に気づくこと

小さな親切は、本当にたくさんあると思います。実行することも大切ですが、親切に気づき、感謝することも大切です。一人ひとりにそのような目線を持っていただき、米沢の小さな親切をさらに増やしていきたいです。ぜひお気づきの方はご推薦くださるようお願いいたします。

50周年を迎え、私たちも「親切はいつでもどこでもだれにでも」の原点に立ち返りながら、小さいうちから思いやりの心を育てるお手伝いをしていきたいと思います。

「小さな親切」を推薦してください

あなたが見た、受けた親切をお知らせください。随時募集しています。

■推薦内容の例／毎朝、駅前のごみ拾いをしている、道に迷っている人を目的地へ送ってあげたなど

■推薦・問合せ先／米沢「小さな親切」の会事務局（社会教育文化課内 ☎ 21-6111）



米沢警察署
生活安全課長 吉田賢二さん

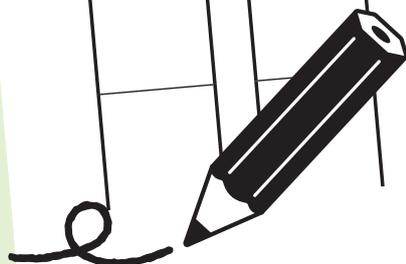
の自転車を見つけたらお店の人などに教えるといった小さな親切があれば、身近な犯罪を防ぐことができるのではないかと感じています。

警察官は、地域の安全安心のためにパトロールなどを行っています。どうしてもカバールキれない部分が出てきてしまいます。まずは身近な犯罪から自分自身を守ることが第一ですが、周りにも目を向けていただけるとありがたいと思います。ちょっとしたことで、地域の安全安心につながることであればご連絡ください。その「小さな親切」が、地域を守ることにつながっていきます。

私たちの

小さな

親切



骨折したことです…

米沢市立南部小学校 6年

小澤 おざわ
壮斗 たけと

それは小学6年生のバレーボール県大会のことでした。ぼくは、12才にして三度目の骨折という大怪我をしましたのです。

前の骨折は、コロナの時期の春休みだったので、学校に行かなくてもよかったのですが、今回は、夏休みが近いけれど、学校に行かなくてはならなかったため、松葉杖での生活は大変でした。

まず教室が2階なので階段という大きな壁が立ちはだかって、ぼくは、危険と不安と隣り合わせで学校に行きました。

「友達に何言われるのかな。」
「松葉杖だからバカにされないかな。」

という思いでいっぱいでしたが、学校はそうではありませんでした。「足大丈夫？」

「これ持つて行ってあげるよ。」

などのあたたかい言葉や親切な言葉、心配してくれる先生や、仲間がいっぱいいたので、ぼくは、すごうれしかったですし、それまで後ろ向きだった怪我を、前向きに考えられるようになっていきました。当たり前前に学校に行っていた時よりも、骨折をしてからの数か月は、より学校の大切さや楽しさを知ることができました。

そしてもう一つうれしかったのは、男女関係なく話しかけてくれる仲間でした。

ぼくは、頼れるのは特定の仲の良い男子だと勝手に決めつけていたからです。6年生なら当たり前かと思うのですが、あまり接点の

ない女子からもやさしくしてもらったことがすごくすごうれしかったです。

ぼくが困っているときに、手伝ってくれる人！これも男女関係なくしてくれる仲間がいました。

給食を持ってきてくれる仲間やタブレットを取りに行ってくれる仲間、移動教室の時、一緒のペーシに合わせてゆっくり歩いてくれる仲間、毎日の下校の時ランドセルや水筒などを持ってくれる仲間にはすごく感謝しています。

なかには、何も手伝ってくれない人もいました。そういう人がいるのも、当たり前です。だって、面倒くさいし、あまりぼくと仲良くないから…でも、イヤな気持ちになるような言葉や行動は、何一つありませんでした。

ぼくに手を貸してくれた仲間、声を大にして言いたい。「ありがとう。」

最初にあった不安は学校に行くほど、どこかにいってしまいました。仲間のパワーですごい。

ぼくは、足を骨折してしまったことで数えきれないくらいの迷惑

と、仲間の時間をうばってしまいました。だから、この夏休みでしっかり足を治して、みんなにもらった親切をいっぱい恩返ししたいです。仲間からしてもらった親切は一生忘れません。

ぼくの仲間は、優しさ日本一！

親切がきっかけで友達に仲間へ「ありがとう」

学校生活や下校時に、荷物を持ったりして助けてくれる仲間がいました。これがきっかけで今は友達になった人もいます。中でも一番うれしかったのが優しい声掛けでした。自分が逆の立場になったら、親切な声掛けをして助けてあげたいと思います。



「小さな親切」作文コンクール応募作品を紹介します

米沢「小さな親切」の会では、作文コンクールを実施しています。例年、小・中学生から、自分の体験を通して感動したことや思いを表現した多彩な作品が応募されます。今年度応募があった小澤壮斗^{おざわたけと}さんの作品と、昨年全国コンクールで入選した堀川しずく^{ほりかわ}さんの作品を紹介します。

令和3年度

「小さな親切」作文コンクール 全国入選

親切をつむいでいく

米沢市立第四中学校 二年

堀川^{ほりかわ} しずく

私と友達が自転車をこいでいたら、通りすがりのおばあさんに駅への行き方を尋ねられた。私達は、駅への行き方を知らなかった。しかし、おばあさんを放っておくわけにはいかず、友達とおばあさんには日陰の涼しいところにいるもらい、私は近くにあったコンビニエンスストアの店員さんに聞きに行くことにした。

店に入ると、レジにいた女性が、「いらっしゃいませ。」

と明るく大きな声で言った。私はその女性に駅への行き方を尋ねた。すると女性は、

「少々お待ちください。」

と言って、レジから出て来てスマートフォンを取り出した。そしてス

マートフォンの画面にマップを写し出して、徒歩か、車かを聞かれた。おばあさんは何にも乗っていなかっただったので徒歩と答えると、「この道を真っすぐ行くと着きます。」

と、駅への簡単な行き方を教えてくださいました。

「ありがとうございます。」

と、笑顔でおじぎをしてくださった。そのとき、私の顔は、自然と笑顔になった。それと同時にとても嬉しくなった。「気をつけて」という短い言葉だけれど、心を込めて笑顔で言ってもらえたので、私にはそれが、とても重要な言葉に思えた。

女性にもう一度お礼を言い、私は友達とおばあさんの待っている場所に向かった。二人のいる場所を見てみると、どちらも笑顔で楽しそうに話している。近づいて、「この道を真っすぐ行くと着くそうです。」

と、女性に教えてもらった駅への行き方を教えると、「わざわざ聞いてきてくれてありがとう。」

とほほえんで言われた。私は、「ああ、聞いてきてよかったな。」

と心の底から思った。おばあさんが駅に向かうとしたとき、私はさっきの店員さんに言われたことを思い出した。「お気をつけて。」

私はあれを言われたとき、とても嬉しかったのだ。だから、このおばあさんにも、私と同じように嬉しい気持ちになってもらいたいと思った。緊張しつつも思い切って、「お気をつけて。」

と声をかけた。おばあさんは一瞬驚いたような顔をしてから、「ありがとうございます。」

と言いつつ、嬉しそうに笑ってくれた。その顔を見たとき、私は胸が熱くなった。そして、私は親切は、する方もされる方も嬉しい気持ちになることができるということを知った。この体験を得て、私は人からしてもらった親切を他の人に行してい

くことは、お互いの心を明るく優しいものにしてくれるのだと気づいた。小さな親切に気づき、それをつむいでいく。私もそのような親切を他の人に行していきたい。世界中が優しさに包まれるように。

勇気を出して気づいた 親切はコミュニケーション

人見知りの私は、店員さんが明るく接しやすくしてくれたことで勇気を出すことができました。親切とは声掛けだけではなく、表情やコミュニケーションも大切だと気付きました。今後も、困っている人がいるときは、自分ができる最善を尽くしたいです。



※堀川しずくさんの作品は昨年度の応募作品で、掲載学年は当時のものです。

あの日あの時よねざわで

小さな親切を ありがとう

50代・遠山町

娘が部活の帰り道、見ず知らずのおばあちゃんに「家がわからなくなって帰られなくなってしまった!」と突然話しかけられて…。住所は番地までしっかり記憶していたのでスマホで検索してちゃんと家まで送り届け「そう!そう!ここ!ここ!」と喜んでくれたと。ほ一、なかなかやるじゃんと誉めてあげました。親バカですがその優しさが嬉しかったです。

70代・御廟2丁目

いつも行くクリーニング店の方は荷物や大きい布団など車まで運んでくれます。足が悪いのですごく助かってます。明るく元気な方でいつも笑顔で対応してくださるので元気を分けてもらってます。

20代・窪田町窪田

3人目を妊娠中、スーパーで買い物をして帰ろうとした際に、50代くらいの女性の方が「大変だね。荷物持つよ」と言ってくださって車の中まで運んでくれました。駐車場も近くに停められず車まで遠かったのですごく助かりました。本当に感謝しています!

30代・中央7丁目

ヨークベニマル成島町店にての出来事でした。生後半年の娘を抱っこして買い物にきて帰ろうとしたら外は大雨に…そのうち雷も鳴りひょうが降ってきました。呆然と立ち尽くしていたら70代くらいの女性の方が「赤ちゃんいて大変でしょう。傘持ってきてあげるから待って」と雨の中びしょ濡れになりながら傘をとってきてくださいました。その後その方が羽織っていた上着もかけてくださりました。あの時の御恩は一生忘れません。

20代・笹野本町

2歳になる子どもと三輪車でお散歩をしていた時に、反対車線に1台の自動車が増えて止まってきて60代~70代くらいの男性に「この先に猿いるから気をつけてね」と一言声をかけて頂きました。小さい子どもといたので危険を回避できたことに感謝します。ありがとうございました。

60代・万世町堂森

民生委員をさせて頂いております。担当している地区の70歳以上で暮らしている家庭に、見守りを兼ねてヤクルトを配達する「*愛の一声事業」をお勧めしました。先日「ヤクルト頂いたよ~主人が88歳なので、花一輪とメッセージまで頂いたよ~」ととても嬉しそうに御礼の言葉を頂きました。私も勧めて良かった嬉しさと、ヤクルトさんの優しい心遣いに感謝する思いでした。

※「愛の一声事業」の詳細は高齢福祉課にお問い合わせください。

40代・相生町7丁目

初めての出産でしかも高齢出産。産婦人科から救急車で市立病院へ。手術室で無事産まれた我が子に大泣き。手術室から病室へ運ばれてる時も大泣きの私を見て見知らぬおばあさんが頑張ったねと声を掛けてくれてティッシュで涙を拭ってくれました。見知らぬ私に優しくしてくれてありがとうございました。あの時は出産で不安いっぱい心が救われました。

9月7日(水)～14日(水)に市公式 SNS で市内で出会った小さな親切のエピソードを募集しました。
たくさんのご応募いただき、ありがとうございました。



60代・中央2丁目

南部小学校で第一号の小さな親切運動委員してた事思い出しました。懐かしいです。あの頃から小さな親切運動は大きく広がった気がします。親切な方見るとホッコリします。もちろん私も親切めざしていますよ。

40代・県外

息子が山形大学を受験の際に母の私も一緒に行き、受験の時間帯に地元の不動産にお願いしアパートを数件内見させて頂きました。合格しなければ借りないにもかかわらず、快く丁寧に案内して下さい、今そのうちの一つに息子が住んでいます。リアルでアパートの状況等を確認出来て安心感を頂け、ただただ感謝の想いでいっぱいです。ありがとうございました。

40代・駅前4丁目

犬の散歩の途中、娘(6歳)が犬をつないでいるリードで手に怪我をし泣いていると、通りすがりの女性から手作りの紙の白鳥をいただきました。娘は家に戻ると、怪我の事も忘れ、うれしそうに紙の白鳥で遊んでいました。紙の白鳥から女性の優しさが伝わりました。ありがとうございました。



40代・東3丁目

10年以上前になりますが、米沢駅近くの道路で冬凍結した道路を自転車で通行中転倒し頭から血を流していた女性が倒れていました。通りかかった男女(それぞれ見ず知らず)が救急車を呼び到着するまで、車の誘導や雪の中上着をかけてあげたり、声をかけてあげたり、顔の血を拭いてあげたりしていました。救急車が来ると何も言わずスッと第一発見者以外みんな居なくなりましたが、米沢の人はさりげなく優しいなあと思いました。

ヨークベニマルの野菜売り場で山積みになったキノコに私が押していたカートがぶつかり、キノコが大量に崩れ落ち慌てふためいていた時、通りかかったお客さんが「大丈夫ですか？店員さん呼んできますね。」と声を掛けてくださり、店員さん2人を連れて来てくださいました。パニックになっていた私に店員さんをお呼びいただき本当に助かりました。改めてあの時はありがとうございました。



40代・松が岬2丁目

関東から越してきて数年経ちます。米沢は車の運転手さんが歩行者等に親切でびっくりしています。横断歩道に立っていると止まってくれる車が多いこと多いこと。前に住んでた地域ではあり得ない。こんなに歩きやすい街があるなんて今でも毎日感動しています。米沢の方達にとっては当たり前なのかもしれませんが、素晴らしいです。毎日そんな優しさに触れさせてもらい、自分も人に優しくしようと思えます。ありがとうございました！

20代・太田町5丁目

ツルハで6か月の子どもを抱っこしながら買い物中に、30代くらいの女性がレジ待ち中だったにもかかわらず「抱っこしながらの買い物、大変ですよ」と声をかけながら、カートを持ってきてくださいました。凄く嬉しかったです。あの時、ちゃんとお礼できなかったのが、ありがとうございますと伝えたいです。



地域の支え合いによる除排雪事業費補助金

▼少子高齢化による雪処理の担い手不足や地域コミュニティの低下から、地域における除排雪の仕組みづくりや地域コミュニティの機能強化の必要性が高まっています。

▼令和元年度～令和3年度までの3年間、地域の支え合いで雪対策を行う団体を、市が支援するモデル事業を実施しました。

▼これまでの評価を踏まえて制度内容を見直し、今年度から本格運用します。

■申込・問合せ／地域振興課地域振興担当 ☎(22) 5111

「地域の支え合いによる除排雪事業費補助金」概要

地域内で地域住民を対象に行う、地域内の助け合いによる除排雪活動や除排雪体制の整備に対して補助金を交付します。モデル事業に参加いただいた団体からの声をもとに、補助対象経費を分かりやすく整理し、実績報告書類を簡素化するなど、より使いやすい内容へ見直しました。

■対 町内会、隣組など、集落や地区などを単位として地域住民で組織する団体。
※地域での話し合いに出席し、除排雪活動などに参加するのであれば、地区外の人が所属しても構いません。

■対象事業例／地域の高齢者宅を中心とした除排雪活動、雪処理の担い手育成のための講習会の開催、通学路や生活道路の幅出しなど。

■補助金額／補助対象経費の全額（上限10万円、1,000円未満切り捨て）
※審査結果や予算の都合上、申請額から減額される場合があります。

■締 11月2日(水)

■方 申請書類を揃えて地域振興課へ提出してください。

■注意事項／他課の実施する補助金との併用はできません。また、除雪する人自身の敷地内や自宅間口の除排雪は補助対象外です。団体メンバー全員にボランティア活動保険へ加入いただけます。

詳細は市ホームページから



モデル事業参加団体

「米沢市西部地区克雪・クリーン作戦対策協議会」にお話を聞きました

会長 おおひら ていぞう 大比良 悌三 さん（写真右） 幹事・会計 よこやま しげお 横山 繁雄 さん（写真左）



昨年度まで試験的に実施していたモデル事業へ参加いただいた「米沢市西部地区克雪・クリーン作戦対策協議会」にお話を伺いました。

同会は年間を通して地域活動を行っており、春や秋は清掃活動や花いっぱい活動、そして冬は地域の除排雪活動や危険箇所の見回りなどを行っています。モデル事業の期間中は補助金を活用し、地域の高齢者宅の間口除雪のほか、除雪中の事故を防止するために雪下ろし講座を開催していました。

メンバーの大半は高齢者で、最高齢は85歳です。いずれは「除雪する側」から「除雪してもらおう側」になると語る大比良さん。「一部の人だけが頑張るのではなく、町内会や隣組単位など、地域一体となって活動していくことが大事であり、持続的に活動するには補助金はありがたい」と、地域全体で助け合っていく重要性を強調しました。

活動を継続していくために大切なこととお聞きすると「見返りを求めない、地域をより良くしたいというボランティア精神」と話してくれた大比良さんと横山さん。担い手の高齢化が進む中で、次の世代にバトンをつなぐためには「地域の中でとにかく“話題”にすること」だと言います。「自分たちは除雪活動を楽しむようにしている。いろんな世代の人と交流できるし、除雪って健康にもいいんですよ」と笑顔で活動の秘訣を教えてくださいました。





高齢者インフルエンザ予防接種費用の一部を公費負担します

問合せ/健康課母子保健担当 ☎ 24-8181

インフルエンザ予防接種は高齢者の発病・重症化防止に有効です。希望者に料金の一部を負担します(1回のみ)。

対 次のいずれかに該当する人

- ① 満 65 歳以上の市民 (予防接種を受ける日の年齢)
- ② 満 60 歳以上満 65 歳未満の市民で、厚生労働省が定める心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある人

■自己負担額 / 2,000 円

※下記の委託医療機関で接種した場合の金額です。対象者で、生活保護受給者は、接種の際に社会福祉課発行の「受給者証明書」を提出すると無料になります。

■公費負担期間 / 10月1日(土)~令和5年1月31日(火)

市内の委託医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
石橋医院 ※かかりつけの人のみ	信夫町	23-0328
石山内科クリニック ※かかりつけの人のみ	太田町 5 丁目	39-2020
泉町クリニック	泉町 2 丁目	38-2998
いまい医院	花沢町	22-1867
消化器内科 遠藤一平医院	中央 4 丁目	21-3161
黄木脳神経クリニック ※かかりつけの人のみ	中田町	37-3028
大辻外科胃腸科	中央 1 丁目	21-2242
きだ内科クリニック	金池 6 丁目	22-1501
くぼた診療所	窪田町窪田	37-6151
くまの医院	門東町 1 丁目	22-6000
こせき腎・泌尿器科 こせき小児科	大町 4 丁目	23-2207
小林医院	中央 7 丁目	21-8181
こまがた医院 ※かかりつけの人および入所者のみ	成島町 3 丁目	27-0303
斎藤医院	駅前 4 丁目	22-2021
みみはなのど さいとうクリニック	東 3 丁目	27-0833
酒井耳鼻咽喉科医院 ※市内の人のみ	木場町	23-3341
産科・婦人科 さくらクリニック	塩井町塩野	26-1087
笹井内科クリニック	堀川町	22-5221
さの医院 ※かかりつけの人のみ	中央 3 丁目	26-1020
しおいクリニック	塩井町塩野	21-2276
内科 島津医院	中央 4 丁目	23-2136
産科婦人科 島貴医院	中央 2 丁目	23-1776
大道寺医院	東 3 丁目	21-5353
たかだ内科 ※完全予約制	万世町金谷	26-9337
田中クリニック	大字川井	28-3505

医療機関名	所在地	電話番号
中條医院	中央 5 丁目	23-2070
中山胃腸科内科医院	丸の内 2 丁目	21-3208
花沢アイクリニック	花沢町	40-0606
古川医院 ※かかりつけの人のみ	金池 2 丁目	21-1060
堀内医院	大町 3 丁目	22-2210
松田外科医院	城西 4 丁目	21-1155
もり医院	成島町 2 丁目	23-2471
メディカルプラザ山口医院 ※完全予約制	川井小路	24-3311
ゆめクリニック	東 3 丁目	26-1537
よこやまクリニック	東 1 丁目	40-1884
羅医院	通町 4 丁目	26-2345
国立病院機構米沢病院 ※かかりつけの人のみ	大字三沢	22-3210
三友堂病院	中央 6 丁目	24-3700
三友堂リハビリテーションセンター	成島町 3 丁目	21-8100
舟山病院	駅前 2 丁目	23-4435
米沢市立病院	相生町	22-2450

注意事項

- 接種の際は、本人の意思確認が必要です。
- 必ず健康保険証をお持ちください。
- 対象者②に該当し、身体障害者手帳がある場合は医療機関に提示してください。
- 医療機関によっては予約が必要な場合もありますので、事前にお問い合わせください。
- 市外の医療機関を希望する場合は、希望の医療機関に直接お問い合わせください。



新型コロナウイルスワクチン接種情報

予約・問合せ／米沢市新型コロナワクチンコールセンター ☎ 27-0301

ワクチン接種の期間が延長されました

期 ～令和5年3月31日(金)まで延長

オミクロン株対応ワクチン接種

従来株ワクチンからオミクロン株対応ワクチンに切り替わります。オミクロン株対応ワクチンの接種は、現時点では1人1回です。

対 2回目接種を終了した12歳以上の全ての人

■接種間隔／前回の接種から5か月後

■接種券／すでに届いている未利用の接種券は、そのままオミクロン株対応ワクチンに利用できます。また、次の①②に該当する人にはオミクロン株対応ワクチン接種券として、新しい接種券をお送りする予定です。

- ① 4回目接種がすでに終了している人
- ② 2回目または3回目接種を終了し、次回の接種券がまだ送付されていない人

小児(5～11歳)の3回目接種が始まります

詳細は、接種券に同封する案内文や市ホームページなどでお知らせします。

対 2回目接種から5か月経過した人

■ワクチンの種類／小児用ファイザー(従来株)

■接種券／対象者へ順次送付します。

■接種場所／すこやかセンター、米沢市立病院、舟山病院、入間田病院

乳幼児(生後6か月～4歳)の接種

今後、乳幼児の接種を行うこととされた場合に速やかに接種ができるよう、接種体制を検討しています。

TAX

税金

年金受給者の市・県民税の納税方法をご確認ください

問合せ／税務課市民税担当

65歳以上になると公的年金に係る市・県民税(住民税)が、自動的に公的年金から引き去りになる場合があります。

本市では、公的年金の「特別徴収制度」を実施しています。この制度では、公的年金所得に係る市・県民税を、公的年金から自動的に引き去り、年金保険者(日本年金機構など)が市に納めますので、皆さんは金融機関で納付する必要がなくなります。

■すでに特別徴収の対象になっている人／10月から引き続き公的年金からの特別徴収になります。

■今年度から特別徴収の対象になる人／10月14日(金)支給分の公的年金から特別徴収が始まります。

引き去りとなる税額は、6月13日(月)付で送付している「令和4年度市民税・県民税税額決定納税通知書」の左下をご覧ください。

合計額	右欄の②の金額	15300
4月		1
6月		1
8月		1
10月	各月の年金から徴収	5100
12月		5100
2月		5100
特別徴収を行う公的年金の種類及び支払者の名称		
公的年金の種類		
支払者の名称		
支払者の法人番号		
来年度以降も引き続き公的年金の支払いを受ける場合、来年度の8月まで下記のとおり仮徴収となりますので、その金額をお知らせいたします。		
年金特別徴収	徴収月	仮特別徴収税額(円)
令和5年度	令和5年4月	5100
仮徴収分	令和5年6月	5100
	令和5年8月	5100

本徴収
この税額が10・12・2月支給分の公的年金から引き去りとなります。

仮徴収
令和5年度の4・6・8月支給分の公的年金から引き去りとなります。

広告

お得なチケットで西吾妻山・天元台高原を満喫!

西吾妻山自然満喫キャンペーン

西吾妻山満喫パック ◎ロープウェイ・リフト共通往復券、地元特産品付 10/23まで
 米沢八幡会温泉入浴券、西吾妻山登山頂記念手ぬぐい付

大人(通常6,200円) **3,200円**・小学生(通常5,100円) **2,100円**

高原満喫パック ◎ロープウェイ往復券 地元特産品付 10/30まで

大人(通常2,400円) **1,200円**・小学生(通常1,900円) **1,000円**

*チケットのご利用は、ロープウェイ乗場「湯元駅」窓口にてお求め下さい。
 *天候等により営業状況が変わる場合がございますのでお問い合わせ下さい。

新型コロナウイルス感染症予防対策実施中



お申込みお問合せは
 TEL.0238-55-2236
<https://www.tengendai.jp>
 米沢市大字李山12,118番地の6

廃木材の処分にお困りでしたら、ぜひ、県南チップへご相談ください

☆廃木材のお持込みは随時受け付けております。営業日:月～土(日・祝日は休み)
 (処分価格は廃木材の種類によって異なりますので) 受付時間
 下記の電話番号へお気軽にお問い合わせください。午前 8:10～12:00
 午後 13:00～17:00

TEL:0238(26)1225 担当:武藤

＝かけがえのない資源を、上手にリサイクル＝
 株式会社 県南チップリサイクルステーション
 〒992-1202 米沢市大字三沢字白旗 26100-26





令和4年度地価調査結果

問合せ/地域振興課地域振興担当

◆地価調査とは

各地域で基準となる土地(基準地)を選んで適正価格を公表し、土地売買の目安にさせていただくものです。また、地価調査価格は、国や地方公共団体が用地買収する際の基準であり、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

◆10月は「土地月間」、10月1日は「土地の日」

国土交通省では10月を土地月間、10月1日を土地の日とし、土地の有効利用を図るため広報活動を実施しています。

◆一定面積以上の土地売買などの取引を行った場合に、土地の利用目的などについて届出が必要です

都市計画区域は5,000㎡、都市計画区域外は10,000㎡以上の土地の売買などを行った場合は、契約日を含めて2週間以内に届出が必要です。買主が必ず市に届出をしてください。

令和4年度地価調査基準地標準価格・変動率一覧表

令和4年7月1日現在(価格:円/㎡、変動率:%)

所在・地番	R3 価格	R4 価格	変動率
大町一丁目842番2	21,800	21,800	0.0
金池六丁目2番16外2筆	32,700	32,700	0.0
万世町桑山4151番	16,000	16,000	0.0
太田町五丁目599番9	13,600	13,500	▲0.7
東二丁目2250番11	24,400	24,400	0.0
大字笹野6374番	9,550	9,500	▲0.5
花沢町一丁目1085番25	19,100	19,100	0.0
林泉寺二丁目2176番12	20,100	20,100	0.0
徳町301番15	25,000	25,000	0.0
矢来二丁目6272番4	13,200	13,200	0.0
春日二丁目23番2外2筆	57,800	57,800	0.0
駅前三丁目1877番1	42,200	41,800	▲0.9
中央四丁目4272番1	31,300	30,800	▲1.6
大字花沢字新屋敷二674番9外1筆	21,500	21,100	▲1.9
中田町字高橋一620番4	25,200	25,100	▲0.4
窪田町窪田字堂ノ前2736番1外15筆	7,280	7,280	0.0



きららクラブ米沢(老人クラブ)で元気に活動してみませんか

入会・問合せ/米沢市老人クラブ連合会事務局 ☎ 24-7881 または高齢福祉課高齢者福祉担当

きららクラブ米沢は、現在市内9地区に20の単位クラブがあり、615人の会員によって構成されており、その中で文化、社会、スポーツなどの幅広い分野で活動を展開しています。また、平成30年度から呼称を「きららクラブ米沢」とし、親しみやすい名称で活動しています。60才を迎えた人ならどなたでも入会出来ますので、気軽にお申込みください。

全国老人クラブ連合会メインテーマ

「のぼそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」

◆主な年間行事◆

- 6月:総会
- 7月:老人体育レクリエーション大会、女性部一日研修会
- 8月:ワナゲ交流「夏季」大会
- 9月:女性部陶芸教室、グラウンド・ゴルフ大会
- 10月:女性部料理教室、カラオケお楽しみ会
- 11月:健康講話
- 12月:作品展示会
- 3月:ワナゲ交流「冬季」大会

☆ 会員募集中 ☆

高齢者温泉利用福祉事業

「春咲き球根寄せ植え教室」

日程:10月14日(金)10時~12時

料金:1,200円(税込)入浴付

場所:小町の湯やまぼうし 赤芝町

(株)菊地組 お申込み:☎22-6288

※65歳以上の方が対象です



弁護士・司法書士の費用の立替え

無料法律相談(離婚、借金問題、相続等。)



法テラス・サポートダイヤル
(コールセンター)
0570-078374

法テラスは、国が設立した公的な法人です。

法テラス山形 ☎0570-078381

平日9:00~17:00(山形市七日町2-7-10 NANABEANS 8F)

広告

News 町内側溝清掃に伴う側溝蓋の撤去・再設置作業
問合せ／土木課維持担当

側溝に土砂などが堆積すると、雨が降った時に正常な排水ができず、道路の冠水や住居の床下・床上浸水を起こす原因になります。

町内で市道沿いの側溝清掃を行う場合には、側溝蓋の撤去・再設置作業を市で実施しますので、ご連絡ください。

町内の側溝清掃にご協力をお願いします。

締 10月20日(木)



国保 新型コロナウイルス感染症傷病手当金
申請・問合せ／保険年金課管理担当

国民健康保険の被保険者のうち、下記の対象となる人へ傷病手当金を支給します。

対 新型コロナウイルス感染症に感染、または感染の疑いがあり療養のため勤務することができない日数が4日以上となり、給与収入が減少した被用者（事業主は対象外）。

■適用期間／令和2年1月1日(水)から令和4年12月31日(土)（期間が延長されました）。

申 〒992-8501 米沢市金池5丁目2-25 米沢市役所保険年金課管理担当宛て

方 申請書類を郵送してください。用紙は市ホームページから入手できます（希望者には郵送します）。



募集 お気に入りの樹木をシンボルツリーに応募しませんか
申込・問合せ／都市計画課公園緑地担当

緑に関心を持っていただくため、広く市民に親しまれる樹木などをシンボルツリーとして募集します。

対 健全で樹姿が美観上優れており、次の①～③いずれかに該当するものまたは市として後世に残したいもの

- ①地上1.5mの幹回りが1.5m以上
- ②樹高が10m以上
- ③株立の場合、高さ3m以上

締 11月1日(火)※郵送の場合、当日消印有効

方 申請書に必要事項を記入し、応募する樹木を撮影した写真を添付の上、同意書と一緒に持参または郵送してください。

他 申請書と同意書は都市計画課にあるほか、市ホームページからダウンロードできます。



現在8本の樹木がシンボルツリーとして認定されています。その中から3本を紹介します。



認定第1号
松が岬公園のモミ
(丸の内1丁目)
幹回り4.8m・樹高25m・推定樹齢約450年



認定第3号
普門院の平洲ツバキ
(関根13928普門院内)
樹高3.5m(南北に7m、東西に4m)・推定樹齢約200年～220年



認定第5号
長命寺のイチヨウ
(中央3丁目長命寺内)
幹回り5.0m・樹高25m・推定樹齢約400年

広告 マドリモ プラマードU
内窓 プラマードU

夏はエアコンと扇風機を併用していましたが、プラマードUのおかげで扇風機の出番は時折りしかありませんでした。また、元気な孫たちの声もお隣さんには防音効果があるように思います。これからの厳しい米沢の冬も暖かくすごせればと思っています。

今なら子ども未来補助金でお得に工事できます。

石附硝子 S様よりうれしいお便りをいただきました
TEL 21-6677 米沢市下花沢3丁目10-26

調理師さん を募集しています！

地域福祉に向かい95年。これからも皆さんと一緒に、前を向いて、歩いていきます。

- ◆フルタイム・パートタイム等の希望は、問い合わせください。
- ◆ブランクある方も、初心者の方も大歓迎！
- ◆6月と12月の年2回、賞与を支給します。
- ◆子の看護休暇、は有給で取得できます！

時間単位で取得できますので、子育て中の方にも安心して就労いただけます。

TEL 0238-38-3011
米沢市大字笹野202-3 養護老人ホーム 星の村

催し物

「記憶の解凍」の実践から平和教育を学ぶ

日 10月9日(日)15時

場 置賜総合文化センター

講 東京大学3年 庭田杏珠氏 (広島県出身)

対 ①中高生・大学生②一般

定 ①30人②20人

方 二次元コードから申込み



申 問 社会教育文化課社会教育担当

米沢品質AWARD 2022二次審査

米沢品質AWARDは、米沢品質向上運動の中から生まれる、特に秀でた米沢品質を有する商品やサービスなどを顕彰する制度です。3回目となる今回も二次審査は公開プレゼンテーションで行われます。どなたでも来場することができ、ぜひご覧ください。なお、市公式YouTubeでの公開も予定しています。

日 10月21日(金)

「公開プレゼン」10時～12時

「結果発表」15時頃



場 米沢ブランド戦略課

米沢牛の恩人 ダラス先生、感謝祭

昨年10月に愛称決定を受けた「エダラス通り」を会場に、ダラス先生の功績の紹介や米沢牛の試食、特別販売を開催します。

日 10月29日(土)11時～14時

場 エダラス通り(ナセBA 東側通り)

内 エダラス資料展示、米沢牛試食ブース、米沢食肉組合による米沢牛特別販売ブース、紅花入り餃子の試食、食肉加工品販売ブース、キッチンカー、地元野菜などのトラック市など

主 権 米沢ダラス協会

日 10月29日(土)9時～12時

場 JA山形おきたま米沢支店 駐車場

問 農政課米沢牛振興室・畜産担当

販売促進のための ネット活用講座

販路開拓・集客につながるインターネット活用の基礎を学びます。自分に合った「勝ちパターン」を見つけましょう。

日 10月29日(土)13時～16時

場 伝国の杜

講 (株)ステップアップコミュニケーションズ代表取締役 柴田聖一氏

対 創業希望者・既創業者(申込多数の場合、創業希望者優先)

定 20人

費 無料

方 電話または二次元コードから申込み



申 問 商工課商業振興担当

置賜子ども芸術祭 2022舞台芸術部門

置賜各地で伝統芸能などの文化活動に取り組んでいる子どもたちが日ごろの練習の成果を披露します。

日 11月5日(土)開場12時45分、開演13時30分

場 川西町フレンドリープラザ (川西町)

出演団体 / 「米沢市」伝国の杜子ども狂言クラブ(狂言・小舞)「南陽市」ハーモニーダンススタジオ(ヒップホップダンス)「高島町」KAYOKOバレエスタジオ(バレエ)「川西町」和太鼓風きらり(和太鼓演奏)「小国町」バレエアカデミーアプロディール(バレエ)

レエ)「白鷹町」白鷹日本舞踊子ども教室(日本舞踊)

費 無料

主 権 置賜文化フォーラム

問 山形県置賜総合支庁総務課 連携支援室 ☎(26) 6021

または社会教育文化課文化振興担当

プレクリスマスパーティー

日 11月26日(土)

時 ①13時～15時②17時～19時

場 カフェ「ポンテ・ルパ」チエ(春日1丁目)

対 ①20歳～34歳②35歳～49歳の未婚の男女※男性は本市在住者

定 ①②ともに男女各10人

※定員を超えた場合抽選

費 男性5000円 女性2000円

問 出逢いの機会づくり応援委員会(地域振興課若者支援担当)

募集

市民バス時刻表への 有料広告

発行部数 / 3万6000部 (予定) ※広報よねざわと併せて全戸配布。市内の主な

TEAM NEXT YONEZAWA 登録受付中!

あなたの「挑戦と創造」をお待ちしています。ご不明な点は、説明にお伺いしますので、お気軽にお問い合わせください。登録は、米沢ブランド公式WEBサイトから

米沢ブランド 検索

米沢市 米沢ブランド戦略課 ☎22-5111

Honda Snow Shop 認定店

私達は、「感謝と祈りの心」に立ち、この職業を通して、皆様へのお役立てを計り、合わせて自分らの人格向上に努めさせて頂きます。私達は皆々様の御多幸を念じ、自からの教養を高め技術を鍛練し、より高い安全性とより深い御満足とを提供させて頂きます



株式会社 置賜農機商会

ホンダ耕運機 級サービスエンジニア 高木 祐輔

米沢市春日三丁目3-5 TEL. 0238-23-2840

公共施設にも配布。

■ 広告期間 / 12月1日(木)～3月31日(金)の4か月間(冬ダイヤ設定期間)

■ 広告規格 / 寸法: 縦3.5cm × 横6.5cm、色: カラー印刷

■ 募集枠 / 3枠

■ 費 / 1枠2万円

締 10月11日(火)※申込多数の場合は抽選

申 問 地域振興課地域振興担当

他 3枠に満たない場合は複数枠の利用可。掲載位置の指定は不可。詳細は市ホームページをご覧ください。

第64回山新杯ベーター 駅伝競走大会参加者

日 11月13日(日)

締 10月21日(金)17時

申 米沢市スポーツ協会事務局

☎ (33) 90008

問 スポーツ課スポーツ施設担当

他 詳細は米沢市陸上競技協会ホームページをご覧ください。



里親になりませんか?

様々な理由により、家族と離れて暮らす子どもを、一定期間自分の家庭に迎え入れて健やかに育ててくれる「里親」さんを募集しています。

所定の研修を受け、一定の要件を満たしていれば、特別な資格や経験は必要ありません。

■ 里親の種類 /

【養育里親】18歳未満の子どもを、家庭に戻るまでの間や自立するまでの間、養育する(数日など短期間でも可)。
【養子縁組里親】養子縁組を前提とし、養子縁組が成立するまで、里親として養育する(年齢制限あり)。

問 子ども家庭支援センター

チェリー(寒河江市)

☎ 0237(84)7111または子ども家庭課企画担当

市長への手紙

本市を良くしていくため、市民の皆さんのご意見、ご提案を市長に届ける制度です。前向きなご意見、ご提案をお待ちしています。

方 ①「市長への手紙」専用用紙(入手先)市役所総合案内、各コミュニティセンターなど②任意の用紙(はがきや封書)③市ホームページ「市長への手紙」コーナー内のメールフォームから送信

申 問 秘書広報課広報広聴担当



こども

児童手当・特例給付

10月は児童手当・特例給付の支給月です。6月分から9月分までの児童手当・特例給付を10月7日(金)に指定された金融機関の受給者名義口座に振り込みます。現況届やその他手続依頼の案内が届いている人は、至急手続してください。

【児童手当・特例給付とは】

中学卒業まで(15歳に達する日以後の最初の3月31日)の児童を養育している人に、家庭における生活の安定と次代を担う児童の健やかな成長を願って支給される手当です。(所得制限・所得上限あり)

<支給額(1人当たりの月額)>

対象年齢	支給額
0歳～3歳未満	15,000円
3歳以上小学校修了前※	10,000円※
中学生	10,000円
特例給付(所得制限限度額未満)	5,000円

※第3子以降は15,000円(第3子以降とは、高校卒業前までの養育している児童の中で、3番目以降をいいます)

■ 支給月 / 2月、6月、10月

■ 申請 / 出生時または転入時に子育て支援課(公務員の人は勤務先)での手続が必要です。

※令和4年6月分の児童手当・特例給付から所得上限限度額が設けられました。所得上限限度額以上となった場合、児童手当などは支給されません。

問 子育て支援課給付担当

防災

市庁舎の避難訓練

入庁者の安全確保や迅速な避難誘導、また職員の防災意識の向上を図るため避難訓練を実施します。訓練中は非常ベルの作動など、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

日 10月14日(金)15時

内 初期対応訓練、避難誘導訓練、消防機器訓練など

問 財政課管財担当

TAX 税金

インターネット公表

差押えをした動産と不動産をインターネット上で公表し

V-CLUB 米沢

〒992-0011 山形県米沢市中田町1944-1
TEL.0238-37-7670
FAX.0238-37-7671
営業時間/9:00～19:00 定休日/水曜・日曜・祝日



ご来店予約

広告



PC販売(新品・中古)・PC修理・ウイルス駆除

防犯カメラで、安心・安全を

犯罪の記録、防犯レベルの向上、事故の記録やトラブル解決
ペットや家族の見守りに!

お気軽にお問い合わせください



ます。詳細は市ホームページをご覧ください。※公売財産がない場合は、開催しません。

【対】どなたでも

【参加申込期限】10月25日(火) 23時※保証金が必要

【入札期間/動産(せり売り)】11月1日(火)13時~3日(木)23時、不動産(入札)11月1日(火)13時~8日(火)13時※参加申込みをした人のみ

【問】納税課整理担当

etc... その他

【日】日曜労働悩みごと相談会

【日】10月9日(日)10時~15時

【場】置賜総合文化センター

【対】労働者、事業主

【申】山形県労働委員会事務局

☎023(666)7784

【問】申込先または商工課工業労働担当

【行政相談週間】

【期】10月17日(月)~23日(日)

行政相談は、総務大臣から委嘱された行政相談委員が、行政の仕事やサービス・手続などについての要望や困りごとなどを受け付け、解決を図る制度です。

【巡回行政相談を開設します】 10月20日(木)13時30分~16時 (予約不要)

【場】広幡コミュニケーションセンター

【行政相談委員】ただみさおさん、栗原珠実さん

【問】秘書広報課広報広聴担当

【10月は不法投棄・海岸漂着ごみ削減強化月間】

ごみをみだりに捨てること法律で処罰されます。一人ひとりのマナーと協力で、不法投棄をなくし、地域の美しい環境を守りましょう。不法投棄を見つけたら、ご連絡ください。

【不法投棄110番/山形県置賜総合支庁環境課】

☎(26)6034

【問】環境生活課廃棄物対策担当

【違法建築はやめましょう】

住宅の増築や、車庫、カーポート、物置などを建築する際は、地域や建物の大きさによって、建築確認申請が必要なる場合があります。必要な手続をせずに工事を行うのは法律違反です。建築確認申請が必要かどうかは建築住宅課までお問い合わせください。

【問】建築住宅課住宅指導担当

【減塩・ベジアッププロジェクト】

県では「やまがた健康づくり応援企業」や大学などと連携し、山形が誇る豊かな食を楽しみながら、県民みんなで、減塩(あとマイナス3g)と野菜摂取増(プラス小鉢1皿)に取り組む「減塩・ベジアッププロジェクト」を展開しています。

毎月19日の「減塩・野菜の日」を含む週には、スーパーマーケットなどにおいて、減塩商品や米沢栄養大学推奨の野菜たっぷり惣菜を販売するキャンペーンを実施するなど、健康的な食生活の普及・定着を進めています。

皆さんもこの機会に食生活を見直し、「健康長寿日本一」を目指していきましょう。

【問】山形県がん対策・健康長寿日本一推進課

☎023(630)2313

【#よねざわベジアップキャンペーン2022】

おすすめの野菜の食べ方を教えてください!



【問】健康課健康企画担当

☎(24)8181

【高齢者向け優良賃貸住宅】

高齢者が安心して入居できる賃貸住宅です。

【入居資格】60歳以上の自立した生活を営むことができる人(高齢単身者や、いずれか一方が60歳以上の夫婦世帯も入居可能)

団地名(所在地)	間取り	戸数	階数	家賃(円)
①光陽マンション(大町5丁目)	1LDK	2	1・2	32,900~
②いきいき館陽だまり(駅前3丁目)	1LDK	1	2	31,400~

※入居はそれぞれ先着順。全てエレベーター設置、家賃は収入により決定(共益費・駐車場料金別途)。

【問】建築住宅課住宅指導担当

【申】①(有)西山不動産 ☎(22)4334 ②小形アカデミーホーム(株) ☎023(642)5445

『第67回米沢織物まつり』

主催:米沢織維協議会 後援:山形県 米沢市 期日:令和4年10月15日(土)午後4時より 会場:グランドホクヨウ

勤続40年

船山智和子 佐志め織物(有) 武井恒昭 佐米染色(有)

勤続30年

佐藤竹子 薬研(有)

勤続20年

佐竹伸和 行方工業(有) 伊藤正雄 (株)新田

赤木陽子 佐志め織物(有) 遠藤文廣 (株)布四季庵ヨネオリ

◎永年勤続優良従業員表彰おめでとうございます

200年以上の伝統を誇る米沢織物産地発展のために貢献された方々に敬意を表するとともに、これまで支えていただいた事業主をはじめ同僚の方々、ご家族の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

米沢織維協議会 会長 近藤哲夫 会員一同 米沢市門東町1-1-87 ☎23-3525

早坂和浩 佐米染色(有)

鈴木友貴子 青文テキストスタイル(株)

勤続10年

相墨則和 青文テキストスタイル(株) 小嶋祐太郎 青文テキストスタイル(株)

鈴木友貴子 青文テキストスタイル(株)

高梨麻理子 近賢織物(有)

鶴巻朱美 佐志め織物(有)

青木麻美子 (株)布四季庵ヨネオリ

金岡則子 東北整練(株)

広告



おいでよおぼこの街
Facebook



おいでよおぼこの街
note



※本誌発行時点では、今年の募集は締め切っています。

子どものための街 子どもによる

今回は、子どもが自治する「おぼこの街」を企画・運営する「おいでよおぼこの街実行委員会」代表の埴澤さんにお話を伺いました。

「おぼこの街」は「仕事をしながら社会を学ぶ」をコンセプトにした子どもの街で、2021年に誕生しました。普段ボランティア活動などを行っている大学生が中心になって運営しています。

「おぼこの街」の主役は子どもたち。この小さな街は、スタッフ以外の大人は入ることができないネバーランドです。街のお店では子どもが従業員となりお金を稼ぎ、一部を税金として納めます。手元に残ったお金で「おぼこの街」の経済を回し、税金は図書館など公施設運営費に充てられます。お金をたくさん貯めたら、起業もできます。共同出資で起業した子どもたちは、利益配分で熱い討論を交わしたそうです。大人の手が入るのは、最低限のルール説明や、高温調理などの専門的な作業、安全管理のみです。

「おぼこの街」の運営資源は、米沢の企業・団体・住民の協賛金や協賛品のみに。

—第9回—

はなわ みお
埴澤さん
(南相馬市出身)

山形県立米沢栄養大学3年生。「おぼこの街」以外にも、子ども食堂やフードドライブでボランティア活動をしています。

行政からの補助金はありません。人とのつながりを大事にしたい・地元に根差した、この先も継続できる活動にしたという思いがそこにはありました。

「子どもたちが、自分の頭で考える力を身に付けるきっかけになってほしい。学校と家の往復では得られない体験を通して、社会がどう動いているのか感じてほしい」。子どもだけの小さな街には、大人の想像を超える体験が詰まっています。



日 日時 期 期間 時 時間 場 場所 内 内容 講 講師 対 対象 定 定員 費 費用 持 持ち物

締 申込締切 申 申込先 方 申込方法 問 問合せ 他 その他

コミュニティセンター

コミュニティ推進課 居住する地区以外のコミセンも利用できます。

行事名	日時	内容	対象・定員	参加費	事前申込	申込・問合せ
バルーンアートを作ろう!	10/9(日) 10時～11時30分	キャラクターのバルーンを制作します。	どなたでも ・10人	2,000円	～10/7(金)	上郷コミセン ☎28-3401
南原を味わおう講座	10/14(金) 9時～13時30分	紅葉の天元台高原に行って自然を満喫しよう!	市内成人 ・8人	1,200円	～10/7(金)	南原コミセン ☎38-2301
第19回 東部文化祭	展示:10/28(金)～30(日)9時～17時(最終日は15時まで)、体験コーナー:10/30(日)9時30分～12時、ステージ発表の部:11/6(日)10時～15時 ※11/6(日)のみ市民文化会館		どなたでも(11/6(日)のみ整理券必要)	無料	整理券は10/11(火)より配布(なくなり次第終了)	東部コミセン ☎37-8025
なでら山へたんけんにでかけよう	10/29(土) 9時30分～13時	木の実、いいにおいの木、沼の生き物など森のふしぎを探します。	小学生 ・15人	100円(おやつ代)	10/1(土)～14(金)	西部コミセン ☎22-5758
ガーデニング講座～冬編～	11/5(土) 9時30分～11時	季節の花に、春咲き球根をプラスして。	成人・20人	3,200円	10/5(火)～	南部コミセン ☎24-2011
早坂山ハイキング	11/6(日) 9時～13時	眺望の良い山を登り、リフレッシュを図りながら万世の歴史を学ぶ。	成人・20人	1,000円(芋煮付き)	10/3(月)～21(金)	万世コミセン ☎28-5381
子育てママヨガ	11/9(水) 10時～11時30分	ヨガで心も体もリフレッシュ	子育て中の母親・15人	無料	～11/7(月)	松川コミセン ☎26-8580
歴史を読み解く	11/10(木) 10時～12時	講師 前山みゑ子氏による上杉景勝公400回忌。景勝公を支えたゆかりの5人の女性たち	どなたでも ・15人	無料	10/3(月)9時～	北部コミセン ☎22-1811

市立米沢図書館

中央1丁目10-6(ナセBA) ☎26-3010 開館時間:〈平日〉10時～19時 〈土日・祝日〉9時～19時
ホームページ: <https://www.library.yonezawa.yamagata.jp> 休館日:10月27日(木)

●「2022 読書週間図書館フェア」

子どもから大人まで楽しめる各種イベントを開催します。※10月16日(日)まで事前申込が必要なイベントがあります。詳細はホームページをご覧ください。

期 10月28日(金)～11月6日(日)

●第37回ふるさと歴史講座「米沢の近代を考える」

開講日	演題	講師
11/6(日)	清水彦介について —近代米沢の知識人—	石黒 志保(当館)
11/13(日)	米沢の新聞発行の黎明期と、 その後の変遷	青木 昭博(当館)
11/20(日)	宮島誠一郎と明治の米沢	友田 昌宏氏(早稲田大学非常勤講師)

時 いずれも14時～15時30分(受付開始13時30分)

場 置賜総合文化センター 定 40人(一般)

費 500円(全3回分) 申 郷土資料担当 ☎26-3010

●「第3回読書会～里山ソムリエ・黒田三佳さんをお招きして～」

『森に暮らす』を課題図書に、本市在住の著者・黒田三佳さんをお招きして開催します。

日 10月31日(月)18時～19時30分 定 先着10人

場 体験学習室 対 課題図書を読んだ人

方 10月1日(土)よりホームページ受付フォームから申込み

◎課題図書紹介『森に暮らす』

著者:黒田三佳 出版社:山形会議パブリッシング



たった一度旅で訪れた米沢市の里山に移住した著者。二十四節気の移り変わりと共に姿を変える森と寄り添いながら暮らす様子が、色鮮やかな写真と季節のエピソードを交えて丁寧に綴られています。

よねざわ市民ギャラリー

中央1丁目10-6(ナセBA) ☎22-6400 開館時間:9時～20時
※展示時間は原則10時～18時、入場無料

●催事予定

■10/4(火)～9(日) 第20回「かなを書く」書道展

■10/15(土)・16(日) 第57回山形県発明くふう展※15日は16時まで、16日は15時まで

■10/18(火)～23(日) 第43回置賜書道会展※最終日は16時まで

■10/25(火)～30(日) 第58回米沢市民芸術祭総合展「写真」

第15回「秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞」入賞作品展

第14回ルピナス・エンプロイダリー 金藤はるみ刺繍教室作品展(工芸)

■10/27(木) 第33回ウッディコンサート

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、イベントの中止や延期、休館日の変更などが生じる場合があります。最新の状況については、各施設のホームページなどをご覧ください。

置賜文化ホール

丸の内1丁目2-1 (伝国の杜) ☎ 26-2666 施設利用時間：9時～22時
施設利用に関する相談・申請など：9時～17時 (平日のみ)

こども狂言クラブ短期コース開設！

11月から来年3月までの短期コース参加者を募集。

■日程／初回11月13日(日)から毎月1回

■講師 野村万蔵家より河野佑紀氏、野村拳之介氏

■対 5歳～15歳 費 2,100円 (登録料)

■体験会 (無料・要申込) / 10月23日(日)
13時30分から能舞台上で開催



基本稽古の様子

日本全国能楽キャラバン「上杉家お抱え金剛の能」

白・赤の二匹の獅子が登場する華やかな演目に金剛流宗家をはじめ豪華な顔ぶれの能楽師が出演。

■日 11月17日(土) 18時開演

■費 一般5,000円、学生3,000円

■チケット／伝国の杜で好評発売中



能 石橋

米沢市上杉博物館

丸の内1丁目2-1 (伝国の杜) ☎ 26-8001 9時～17時 (入館は16時30分まで)
休館日：10月26日(水)

特別展 上杉家伝来写真～華麗なる人脈、米沢との絆～

上杉家に伝来した1,300点以上の写真資料から厳選公開。なかでも明治時代中頃の米沢の風景や、昭和初期の米沢関係者の集合写真は、地元の方必見です。



上杉神社遠景
明治中期 (個人蔵)

■期 前期：～10月16日(日)

後期：10月22日(土)～11月20日(日)

■費 一般700円、高大生450円、小中生300円

※11月3日(木・祝)は入館無料 (東北文化の日参加事業)。

10月17日(月)から21日(金)は展示替えのため常設展のみ。後期は「上杉本洛中洛外図屏風」の原本を展示。

◎ミニ講演会&展示解説「写真資料の修理と保存～幕末明治の写真から現代の家族写真まで～」

■日 11月5日(土) 14時～16時 ■場 大会議室・企画展示室

■講 三木麻里氏 (写真保存修復) ■定 30人

■費 入館料 ■募集／受付中

上杉文華館 関東管領上杉氏「応永の乱」

応永6年(1399)、大内義弘が足利義満に起こした応永の乱に、鎌倉公方足利満兼が関わっていました。これへの山内上杉氏の対応を紹介します。

■期 ～10月25日(火)

◎コレクショントーク※学芸員による展示解説 (要入館料)

■日 10月2日(日) ①10時～②15時～

W ワークショップ・P プレイショップ

W むかしむかしをきこう 語り：米沢とんと昔の会

■日 10月29日(土) ①10時30分～②13時～

■場 体験学習室北側ピロティ ■費 無料

W 誰も知らない博物館～博物館バックヤードツアー～

■日 11月3日(木・祝) 13時30分～ ■費 500円

■定 15人 ■募集／受付中

P マーブリングに挑戦！

マーブリング
作品例▶



■期 ～10月25日(火) ■費 無料

米沢市児童会館

丸の内1丁目3-47 ☎ 23-0161 9時30分～17時 ホームページ：https://www.yonejidou.jp/ 休館日：10月3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)

講座名	日時	対象・定員	参加費	受付
パソコンであそぼう	10/9(日) ①15時～15時25分 ②15時30分～16時	小学生・5人 ※5人ずつの入れ替え制	無料	当日14時55分～
親子で楽しくリトミック ～音楽で遊ぼう～	11/3(木・祝) 10時30分～11時30分	幼児～小学3年生と保護者 (1人)・10組 (兄弟は1組)	無料	10/12(水)～26(水) 電話受付のみ

●児童会館「秋まつり」

■日 10月16日(日)※詳しくはホームページなどでご確認ください。

●僕がすごしたい★星空の庭★

■日 11月12日(土) ①11時～(約45分) ②14時～(約60分)

■内 福田直樹さんの演奏とプラネタリウムのコラボレーション

■対 ①4歳～小学3年生と保護者 (未就学児1人の場合は必ず保護者または小学生以上の付き添い同伴で) ②小学4年生～

■定 ①②ともに50人 ■費 無料

■受付／10月1日(土)～21日(金)※ウェブでの申込み

●ヒーリングハートプラネタリウム「照葉」

～彩夜錦 輝きたる あなたの心へ～

■日 10月28日(金) 19時～(約40分)

■対 19歳以上の人 ■定 50人 ■費 無料

■受付／投映開始の30分前から事務室で行います。

●プラネタリウム (土日・祝日)

■時 ①11時～(約35分) ②14時～(約45分)

■対 4歳以上 ■費 無料

■受付／投映開始の30分前から事務室で行います。

広報よねざわで毎月1日号に掲載している連載コラムのページをリニューアルしました。これまでの定番コーナーに加えて、偶数月には、国際交流員のトリートさんによる「What IS the Tea? Treat's Thoughts on Yonezawa」、地域おこし協力隊による「今月の協力隊日記」が新たにスタートします。

教えて! 市立病院



【今月のドクター】

小児科部長
ほんま のぶお
本間 信夫 医師

日頃より地域の医療関係者並びに保健福祉関係の皆様には大変お世話になっており、深くお礼申し上げます。当院小児科は現在常勤医師4人が中心になり、置賜地域小児二次医療病院の役割を担うことを目的に診療に取り組んでおります。

外来診療は午前中一般外来を行

〈第110回〉

当院における小児科診療について

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

い、午後から特殊外来や慢性外来などを行っております。

入院診療では、急性疾患の治療のほか、食物アレルギーの食事制限の程度を決定するための負荷試験や、成長ホルモン分泌負荷試験などの検査入院も随時行っています。また周産期医療に関しても産科と協力して安全なお産を実現できるように、ハイリスク分娩での小児科医の立ち合いも行い、軽症から中等度の新生児治療を行っています。さらに高度医療が必要な場合は高次医療機関NICUと連携して新生児搬送をお願いしています。

話は変わりますが、コロナ禍が

続いているせいか子どものこころの問題が増えています。当院でも今回導入した起立試験に対応した血圧計が大活躍しています。また食物アレルギー患者も、小児のアレルギー性鼻炎も増えています。当科でも、小児アレルギー性鼻炎に対する舌下療法を行っており好評を得ています。

子どもは小さな大人ではありません。子どもの疾患も大人とは大きく異なります。そのため一人ひとりの異なるニーズに対応していきたいと考えます。今後ともご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

目指せ! 健康長寿 日本一

★★★★

健康で暮らし続けるためには、望ましい食生活が不可欠です。食の現状を理解し、適量摂取を心掛けましょう。

●食品ロスの半分は家庭から

食べ残しや売れ残り、賞味期限が近いなど様々な理由で、食べられる食品が捨てられてしまうことを「食品ロス」といいます。日本の食品ロスは年間522万tで、国民1人当たり毎日お茶碗約1杯分(約113g)を捨てていることとなります。

大量の食品ロスが発生すると、

〈第53回〉

食生活を見直し、食品ロスを減らそう

■問合せ／環境生活課廃棄物対策担当 ☎ 22-5111

ごみ処理に多額のコストがかかるうえ、燃やすことでCO₂排出量の増加など環境への影響もあります。このように多くの食品ロスが発生している一方で、7人に1人の子どもが貧困状態にあり、十分な食事が取れていません。

私たち一人ひとりが食べものを無駄なく大切に消費して、食品ロスを減らしましょう。

●フードドライブとは?

家庭で消費しきれない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動です。集められた食品は、協力団体を経

て、子ども食堂などで使用されます。

●10月は食品ロス削減月間

【パネル展】

■日時／10月3日(月)～31日(月)

■場所／市役所1階市民ホール

■内容／食品ロスの概要などのパネル展示

【フードドライブ】

■日時／10月19日(水)～21日(金)

■場所／市役所1階市民ホール

■内容／フードドライブを実施。ご家庭で食べきれない食品があればご協力ください。※開封したもの、賞味期限が近いものなど受け取れないものがあります。詳しくは市ホームページをご確認ください。

今月の

協力隊日記



カメラが特技です！

担当は **谷山紀佳** 隊員

●人口8万人の街の心地よさ？！

米沢に移住して2ヶ月が経ちました。ほどよく地域の人の顔を認識できて自然とも距離が近く生活必需品も揃う暮らしの心地よさを感じています。

●移住・定住担当の活動スタート！

情報発信や地域と移住者をつなぐ相談員として活動中。9月は、1泊2日で来訪した移住検討者のご案内をしました。人の数だけ色々な悩みがあると感じました。



このコラムでは、地域おこし協力隊が米沢で感じたことをつづっていきます。

What IS the Tea ?

Treat's Thoughts on Yonezawa

〈1st Edition〉

Ramen Shops

ラーメン屋

Hello everybody!

国際交流員のトリート・シューベルトです。アメリカのワシントン州シアトルから来ました。よろしくお願いします！



What IS the Tea ? (最近どう?) Treat's Thoughts on Yonezawa (トリートが米沢で思ったこと) では、国際交流員のトリートさんが最近思ったことなどを紹介します。

(日本語訳)

This year, I have a goal to eat at every single ramen shop in Yonezawa. As you may know, Yonezawa has a lot of ramen.

As a kid, my dad and I would add eggs and veggies to our own version of Maruchan ramen. In high school, I ate Ichiran Ramen whenever I hung out with friends on my exchange near Fukuoka. In college, I worked at a ramen restaurant and then a soba restaurant for a combined total of three years. My goal to eat at every ramen shop in Yonezawa is not just about understanding local culture, but also about continuing my long and personal history with deliciously crafted bowls of ramen.

今年、米沢市内の全てのラーメン屋に一軒ずつ行ってみるという目標があります。米沢にはラーメン屋がたくさんあります。

幼い頃にお父さんと一緒にマルちゃんを作ったり、高校時代に留学先近くの福岡で一蘭ラーメンを食べたり、大学時代にはアメリカのラーメン屋と蕎麦屋で3年間バイトしたり、私もラーメンと人生を共にしてきました。米沢市内の全てのラーメン店に行くことは、地域を知ることだけでなく、私自身の長い人生においても大切な一歩です。

よねざわ

文化財散歩

〈第10回 中編〉

とつかやまこふんぐん
戸塚山古墳群

■問合せ／社会教育文化課文化財担当 ☎ 22-5111

平成21年度の調査からは、地元の考古学研究者や大学教授などの学識者からなる戸塚山古墳群発掘調査指導委員会を組織し、委員会の指導・助言を仰ぎながら、市教育委員会が主体となり古墳群の実態解明を目指していくこととなりました。平成22年度～25年度には東北芸術工科大学考古学研究室も調査に加わりました。

平成25年～27年の3か年で行った小山支群B区201号墳の調査では、様々な成果を得られました。以下、201号墳の調査成果について述べます。

201号墳は、横穴式石室を主体部に持つ、直径約13mの



201号墳横穴式石室全景

小円墳であることが確認できました。築造年代は7世紀代で、石室は全長4.4m、遺骸を納める玄室は2.7m×1.2m、羨道は1.7m×0.8mです。玄室・羨道ともに天井石は消失しており、玄室内部は後世に盗掘を受けた痕跡がありましたが、羨道は閉塞石が良好な状態で検出されました。前庭部(墓前)はハの字状に広がり、山の斜面を平坦に整地していました。その前庭部からは多数の土器が出土しましたが、墓前での祭祀や追葬を考えると重要な形態です。201号墳から出土した多数の土器類それぞれの特徴から、産地(窯)は複数あるものと思われます。また、墳丘は列石が廻っていることが確認されました。

たった1基の古墳だけでも非常に多くの調査成果を得ることができましたが、様々な点を分析するのは難しく、古墳群の実態解明はまだ遠い道のりです。



9月11日

オシゴト☆Kids アナウンサーの仕事体験

置賜総合文化センターで、小学校4年生～6年生を対象に職業体験をする講座が開催されました。

体験する職業は「アナウンサー」。フリーアナウンサーの大友まさみ氏を講師に、12人の小学生がプロの技術を学びました。早口言葉の練習や、実際に人前でニュースの原稿を読む体験をし、難しい部分は質問をして解決。最後まで積極的に取り組んでいました。



9月11日

よねざわ逸品研究会 米沢逸品展 お店イチオシの逸品を紹介

道の駅米沢で、よねざわ逸品研究会が米沢逸品展を開催しました。

研究会に参加している18店舗などが、お店のイチオシやオススメの「逸品」を紹介。販売するこのイベント。花・植物、刃物などの「匠」の店と、お惣菜や寿司、コーヒーなどの「食」の店がテントに並び、訪れた人はお気に入り「逸品」を購入していました。



9月14日 水

防災の基礎知識講座 避難所運営ゲームで 防災を学ぶ

市役所で防災の基礎知識講座が行われました。

市民と市職員が、一緒にHUGというゲームを用いて防災の基礎知識を学びました。HUGとは、避難所運営ゲームの略称で、避難所運営をみんなで作るためのアプリとして、静岡県が開発したものです。参加者は、避難所で起こる様々な出来事の図上訓練を行い、防災力を高めました。

市・長・コ・ラ・ム

防災意識の大切さ

9月1日は、大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんで制定された「防災の日」でした。

今年も全国的に大雨・豪雨災害が頻発し、本市でも6月27日の大雨で被害を受けました。さらに8月3日からの大雨では線状降水帯が流れ込み、道路、橋梁、農作物への被害、床上、床下への浸水が発生しています。避難された方や住宅に被害を受けた方など、多くの方々が大変な思いをされました。

災害発生時、最も重要なのは「人命を守る」とことと、1日も早い復旧の進行です。今回の災害では避難指示発令の時機について、「空振り」に終わったとしても早めに判断することの重要性を再認識しました。また、災害時に

「自助・共助・公助」がそれぞれ機能するためには、地域コミュニティを充実させ、小さな単位（町内）での自主防災組織の結成率を100%にするなど、要支援者の方が迅速に避難できる体制づくりの必要性も強く感じました。

今回の災害は国の激甚災害に指定され、山形県管理の国道121号は国の権限代行で復旧が行われますが、上屋敷橋や農業用施設などの被害についても早急に対応し、住民の安全安心な生活を取り戻していきます。

今後起こり得る自然災害。被害を最小限にとどめるために市民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

大友市長 中川 啓



「まちの話題」で取り上げてほしい写真や情報をお待ちしています。
お気軽にお問い合わせください。■問合せ／秘書広報課広報広聴担当 ☎ 22-5111



9 16 金
百歳敬老祝金・寿詞伝達
長寿の皆さん
これからもお元気に

今年百歳となった小山巨子さん（本町1丁目）に、市長から敬老祝金と寿詞が送られました。小山さんは、昔から体を動かすことが好きで、以前は水泳を楽しんでいたそうです。また、身の回りのことは、時間は掛かるもののほとんど自分でできると、笑顔で話してくれました。

今年、市内では大正12年生まれの50人が数え年百歳を迎えました。

まちの話題
チャレンジウィーク

9 7 水 <チャレンジウィークで取材・編集>
取材をしたり、写真を撮ったりするのが初めてだったけど、楽しくすることが出来てよかったです。（米沢第七中学校2年 我妻真桜さん）



YCW 米沢チャレンジウィーク

七中の2年生が愛菜館で職場体験をしています。開店前に売りに貼るラベルを機械で作ったりしています。一番大変だったのはレジ打ちで、ボタンが沢山あって覚えるのが大変だったそうです。



伝統工芸「笹野一刀彫」を取材

工芸品を販売している元祖笹野一刀彫「鷹山」というお店に行ってきました。普通のお鷹ぼっぽだけでなく、トラや色のついたお鷹ぼっぽが沢山ありました。彫っているところも見せていただきました。

今号の特集テーマは「小さな親切」。制作に当たって、小中学生の作文や市民の皆さんから募集したエピソードを読み、たくさんの小さな親切にふれました。優しくしてくれた人のことを思うと心が温かくなります。同時に、この小さな親切に気付いた人や覚えていた人もまた、優しい人なんだな、と思いました。この小さな親切の輪が広がりますように。（齋藤）



今月の
すこやかちゃん



もりや だいち くん
6か月

■すこやかちゃん応募先／
✉ box@city.yonezawa.yamagata.jp

広報クイズ

現在、シンボルツリーとして認定されている樹木は何本あるでしょう？（ヒントは13ページにあります）

正解者5人に米沢市消費生活センターの色鉛筆をプレゼント！※応募者多数の場合は抽選（発送をもって当選のご連絡とします）。

①6本 ②8本 ③10本

■応募締切／10月15日(土)※当日消印有効
■応募方法／はがきまたはインターネット（米沢市電子申請サービス）にクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報の感想を書いてお送りください。電子申請サービスにアクセスするには、QRコードを読み取るか、検索してください。手続名は「広報クイズ」です。

■宛先／〒992-8501 米沢市金池5丁目2-25 秘書広報課広報広聴担当

■9月1日号の答え／①こうくわ



米沢市電子申請サービス 検索



インテグリス・ジャパン株式会社

(左から)
 やまだ あおぞら
山田 青空 さん
 (米沢市出身・23歳)
 ますぶち はるか
増淵 遥香 さん
 (高島町出身・23歳)

グローバルな環境で前向きに挑戦

半導体業界向けの液体用フィルターなどを製造するインテグリス・ジャパン(株)。外資系企業ということで、国際的に活躍している人も多くいます。従業員の山田さんと増淵さんにお話を伺いました。
※敬称を省略しています。

Q 仕事内容は？

山田 製品を作るための新規装置の立ち上げに携わり、装置のデザインやプログラミングを担当しています。

増淵 液体用フィルターの製造工程で組み立てを担当しています。

Q この仕事を選んだ理由は？

山田 一度県外に就職しましたが、地元で働きたいという思いが強くなり、Uターンしました。親戚などから会社のことを聞いて、前職の経験を活かせようだと思い、入社を決めました。

増淵 高校生の時に企業見学会で訪問し、職場の雰囲気が良く、福利厚生もしっかりしていたので直感でここで働きたいと思いました。

Q 仕事のやりがいや働きやすさは？

山田 想像通りにいかないこと

もありますが、先輩方に教えてもらいながら頑張っています。作ったものが、お客様の生産活動のもとになっているというのがやりがいです。

増淵 信頼できる上司や尊敬できる先輩方との仕事がとても楽しいです。新入社員や中途採用の方の指導を任せてもらうことがあり、経験したことが自分自身の成長につながっていると感じます。

Q 今後の目標は？

山田 現場の作業者の負担を減らすため、自動化する装置の導入、安全にこだわった装置の導入を目指していきたいです。

増淵 成長できるチャンスを多くいただいているので、役職に就くなど、結果で分かるくらいに成長することが目標です。

Q 最後に一言！

山田 若いうちから裁量を与えていただける会社です。会社をより活気づけるためにも、若い人に多く入社してもらいたいです。
増淵 いろんなことに挑戦しやすく、自分の力を発揮できる会社です。一緒に働きましょう！



組み立てた装置のプログラム修正を行う山田さん。



組み立てた製品を確認する増淵さん。

インテグリス・ジャパン株式会社

- 所在地／米沢市八幡原2丁目4736-3
- 業務内容／半導体業界向けの液体用フィルター、ウェーハ出荷容器などの製造
- 従業員／610人(派遣社員含む)
- 問合せ／☎40-8056

